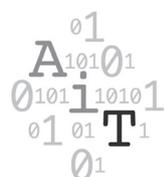


ITを活用して企業の発展を応援する、パートナーでありたい

企業経営を支援する手段としてITを活用する——それが「AiTパートナー」だ。ソフトの導入支援などのインフラの導入、システム・コンテンツの設計・開発・提供・導入・保守をはじめ、業務効率化や経営におけるコンサルティングを行う。同社を牽引するのは、同分野で豊富な経験を持つ蒲池社長。本日は、渡嘉敷勝男氏が社長にお話を伺う。

AiT パートナー 株式会社

【本社】神奈川県横浜市青葉区1
【赤坂事務所】東京都港区赤坂 4-7-6 赤坂ビジネスコート 3F
TEL 03-6441-2047 FAX 03-6441-2048
URL : <http://www.ait-partner.co.jp/>



AiT Partner co.,ltd.

蒲池 晃 | 代表取締役 |



渡嘉敷 勝男 | 元世界 Jr. フライ級チャンピオン |

渡嘉敷 まだIT自体が社会に浸透していない時代にこの世界に入られたんですね。

蒲池 早速ですが、御社は2012年1月に設立されたばかりの新設企業だそうですね。蒲池社長はそれまでどういったお仕事をされていたのですか。

渡嘉敷 投資プロフェッショナルによるファンド運営会社「アント・キャピタル・パートナーズ」に10年間に亘って勤務していました。投資先企業の経営をITの側面から支援する業務に従事し、自社のIT整備も担い、その経験を活かすべく当社を立ち上げたのです。

渡嘉敷 社長はずっとIT分野を一筋で？

蒲池 はい。情報処理関連の専門学校で学び、ちょうど就職難の時代で苦労したのですが、IT関連企業に入社することができました。懐かしい話ですが、「Windows 95」が出た年のことです。そこらでは、大手電気機械メーカーのシステムメンテナンス業務に携わっていましたね。学校で学ぶことと実地はやはり違い、日々勉強でしたが充実していました。

渡嘉敷 まだIT自体が社会に浸透していない時代にこの世界に入られたんですね。

蒲池 そんな中でも他に先駆けた技術を持つ大手関連の仕事に従事できたことは、とても恵まれていたと思います。その後データベース関連製品を手掛ける会社に転職したのですが、オンライン証券を手掛ける会社から引き抜かれて移りました。ベンチャー企業で、新しい挑戦に関われたことは勉強になりましたね。

渡嘉敷 引き抜かれるというのは、ITエンジニアとしての能力が評価されていることで、そこから、社長の能力の高さが窺い知れます。

蒲池 いえいえ(笑)、私はとにかく人とのご縁に恵まれて、ここまで歩んでこれたのです。実はそのオンライン証券を手掛ける会社は、買取された投資会社に移ることでできたのです。それが、「アント・キャピタル・パートナーズ」なんですよ。同社もまたベンチャー企業でしたから、移ったもう一人のシステム担当者と二人で会社のシステム基盤を整備しましたね。何事においても一から確立するの



渡嘉敷 まだIT自体が社会に浸透していない時代にこの世界に入られたんですね。

蒲池 そんな中でも他に先駆けた技術を持つ大手関連の仕事に従事できたことは、とても恵まれていたと思います。その後データベース関連製品を手掛ける会社に転職したのですが、オンライン証券を手掛ける会社から引き抜かれて移りました。ベンチャー企業で、新しい挑戦に関われたことは勉強になりましたね。

渡嘉敷 引き抜かれるというのは、ITエンジニアとしての能力が評価されていることで、そこから、社長の能力の高さが窺い知れます。

蒲池 いえいえ(笑)、私はとにかく人とのご縁に恵まれて、ここまで歩んでこれたのです。実はそのオンライン証券を手掛ける会社は、買取された投資会社に移ることでできたのです。それが、「アント・キャピタル・パートナーズ」なんですよ。同社もまたベンチャー企業でしたから、移ったもう一人のシステム担当者

と二人で会社のシステム基盤を整備しましたね。何事においても一から確立するの

渡嘉敷 まだIT自体が社会に浸透していない時代にこの世界に入られたんですね。

蒲池 そんな中でも他に先駆けた技術を持つ大手関連の仕事に従事できたことは、とても恵まれていたと思います。その後データベース関連製品を手掛ける会社に転職したのですが、オンライン証券を手掛ける会社から引き抜かれて移りました。ベンチャー企業で、新しい挑戦に関われたことは勉強になりましたね。

渡嘉敷 引き抜かれるというのは、ITエンジニアとしての能力が評価されていることで、そこから、社長の能力の高さが窺い知れます。

蒲池 いえいえ(笑)、私はとにかく人とのご縁に恵まれて、ここまで歩んでこれたのです。実はそのオンライン証券を手掛ける会社は、買取された投資会社に移ることでできたのです。それが、「アント・キャピタル・パートナーズ」なんですよ。同社もまたベンチャー企業でしたから、移ったもう一人のシステム担当者

渡 嘉敷勝男

guest comment

「IT 関連のお仕事をされている方には、偏見があるかもしれませんが、人とのアナログな付き合いが苦手な方が多いという印象を持っていました。でも、蒲池社長は、とても人懐っこい笑顔と柔らかい雰囲気をお持ちで、話しやすい方。これまで様々な局面で人との縁やお付き合いによって導かれたというお話にも納得です。きっとそのお人柄によるものなのでしょうね」





代表取締役

蒲池 晃

Akira Kamachi

神奈川県横浜市出身。小学校から高校まで野球を続けたスポーツマン。高校卒業後は、奨学生として情報処理関係の専門学校に進学した。その後、横浜にあるIT関連企業に就職。5年間勤務し、転職。さらに、ファンド運営会社『アント・キャピタル・パートナーズ』で10年間の経験を積み、独立した。

は大変なことで、挫折しかけたこともあり
ました。しかし、やはりいつも良縁に支え
られていましたね。

渡嘉敷 と言いますと？

蒲池 そちらの投資会社は、投資先の企業
価値を上げられるよう一緒に努力する、そ
んな会社だったのです。これをハンズオン
型投資と言いまして、投資するだけではな
く、経営者の方々と共に高みを目指す、と
ても人間的な面を大切にしていたんです
ね。投資家たちが見込んだ企業が順調に発
展を遂げられるよう、コンサルティングを
行うのはとてもやり甲斐があって面白かつ
たですよ。民事再生で一度は上場廃止に
なった企業を買収し、その再建のお手伝い
をしたこともあります。ただ、投資先を選
ぶ投資家の方々はIT専門家ではありません
から、企業のシステム環境にまで目がい
かなくて、調べてみると基盤が整っておら
ないが(笑)。

渡嘉敷 (笑)。そこ
を整えるのが社長の
役割だった、と。企
業が発展するための
基礎づくりとも言え
る仕事ですね。そう
して十分に経験を積
んで独立されたわけ
ですが、独立はもと
も視野に入れてお
られたのですか。

蒲池 いえ、それが
考えていなかったん
です。ただ、投資会
社の体制が変わるこ

とになり、それを機に独立してみようか
と。幸い、それまでにお付き合いのあった
経営者の方も背中を押して下さいましたの
で。一人でのスタートでしたが、現在は社
員が2人おります。2人とも付き合いが長
く、安心して任せられ、人材にも恵まれま
した。

渡嘉敷 この仕事に携わる上で、人材には
どのような能力が求められるのでしょうか？

蒲池 企業のウィークポイントを見抜く力
でしょうか。我々の仕事は、IT強化を通じ
て企業が今より良い状態へと導くことで
から、弱点をいち早く見つけ、的確なサ
ポートで支援しなければなりません。
渡嘉敷 なるほど。お客様の反応はいかが
ですか。

蒲池 お客様のほとんどが口コミで依頼
下さったので、微力ながら評価はしてい
ただけているのかなと感じます。状況が改善
されたことを喜ばれる声、それが聞けるの
が何よりの喜びですね。

渡嘉敷 高い顧客満足度は、御社への評価
そのものです。今後については？

蒲池 会社の規模拡大よりも、社員が働い
ただけ、努力した分に見合うだけの対価
を手に入れることができる体制を整えたい
ですね。また、
当社独自のプ
ログラクトを開
発し、その提
供と補修メン
テナンスにも
より力を入れ
るなど、業務
を拡充してい
きたいです。



check Point 持ち得るノウハウを活かして力になりたい

□今や、ITを活用した充実の基盤が整っていることが、企業が
発展する上での条件と言っても過言ではないだろう。しかし、社
内に専門家を持たないために整備の手が行き届かず、未熟なシ
ステム基盤が発展の足を引っ張っている企業は少なくない。そんな
企業の強い味方となるのが、『AiTパートナー』だ。クライアント
企業が目的を達成するために必要な基盤づくりから業務効率化
のコンサルティングまで、幅広く支援する。インフラ、システム・
コンテンツなどの導入・納品で完了ではなく、その後の保守や運

営にまで着手。業務の効率化を図りながら、経営面にも目を向け、
クライアント企業が確実にITの恩恵を受けられるよう支援する
のが同社の仕事だ。「当社を頼って下さった以上、持ち得るノウ
ハウを活かして、お客様の成長を助け、長いお付き合いをしてい
きたい」。そう話した蒲池社長。ファンド運営会社時代に投資先
の経営を支援するだけでなく、自社のIT整備にも貢献した能力
を遺憾なく発揮し、この厳しい時代を生き抜こうとする企業を、
力強く下支えしている。